授業科目名・形態	介護過程Ⅰ　　講義	必修・選択の別	必修	単位数	2
科目担当者氏名	柴田　博	実務経験の有無	有	開講期	２年前期
科目ナンバリング	W4-2038c				

【授業の主題と目標】

これまで学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスを提供できる能力を養う学習とする。「介護過程」は、利用者を主体とする生活支援活動の展開方法であり、利用者理解を図りながら、情報収集、その分析・解釈、計画の立案、実施・評価等の基本的なことを学ぶ。

【到達目標】

1）介護過程の理論と利用者のニーズを関連づけながら、展開する能力の基礎を身につける
2）情報収集、その分析・解釈、計画の立案、実施・評価等の基本的を身につける。
3）ケアマネジメントと介護過程の関係性を理解する。

【授業計画と内容】

第　１ 回　介護過程の意義と目的
第　２ 回　介護過程とICF
第　３ 回　介護過程と事例検討
第　４ 回　ケアプランと個別援助計画の関係性
第　５ 回　チームアプローチの実際
第　６ 回　介護過程の理解・・・アセスメントの視点の提示
第　７ 回　介護過程の展開・・・介護計画の立案
第　８ 回　介護過程の展開・・・評価
第　９ 回　アセスメント（情報収集）・・・アセスメントと情報収集
第１０ 回　情報の解釈・関連づけ・統合化・生活課題の明確化
第１１ 回　アセスメントの実際
第１２ 回　個人でのケアプランづくり、個別援助計画づくり
第１３ 回　グループでのケアプランづくり、個別援助計画づくり
第１４ 回　グループ発表
第１５ 回　グループ発表

【授業実施方法】

講義・演習

【事前・事後学習】

講義内容を踏まえ、復習を毎回２時間以上行うこと。

【主な関連する科目】

「介護総合演習」

【教 科 書 等】

介護福祉士養成講座編集委員会編『第９巻　介護過程』中央法規出版

【参 考 文 献】

必要時に資料を配布

【成績評価方法】

レポート内容等100%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

障害者支援施設では支援計画の作成実施、介護保険制度実施に当たっては、介護支援専門員養成の指導者を務める。

【学生へのメッセージ】

どのような支援が求められるのかを思考して欲しい。